

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2012-238587(P2012-238587A)

【公開日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2012-051

【出願番号】特願2012-99418(P2012-99418)

【国際特許分類】

H 05 B 33/04 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

H 05 B 33/22 (2006.01)

H 05 B 33/12 (2006.01)

【F I】

H 05 B 33/04

H 05 B 33/14 A

H 05 B 33/22 Z

H 05 B 33/12 B

H 05 B 33/12 E

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月20日(2015.3.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の基板と、

シール材によって前記第1の基板に固定された第2の基板と、を有し、

前記第1の基板は、

トランジスタと、

前記トランジスタに接続する第1の電極と、

前記第1の電極上に有機化合物を含む層と、

前記有機化合物を含む層上に第2の電極と、

前記第1の電極の周縁を覆う隔壁と、

前記隔壁上に遮光性を有するスペーサと、を有し、

前記第2の基板は、

前記第2の基板に接するブラックマトリクス及び着色層と、を有し、

前記ブラックマトリクスは、前記遮光性を有するスペーサ上の前記第2の電極と重なり

、前記着色層は、前記第1の電極と重なることを特徴とする発光装置。

【請求項2】

請求項1において、

前記第1の基板と前記第2の基板と前記シール材による閉空間は、減圧空間、または不活性ガスで充填することを特徴とする発光装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2において、

前記ブラックマトリクスは、前記第2の電極と接していることを特徴とする発光装置。

【請求項 4】

請求項 1 または請求項 2 において、
前記ブラックマトリクス及び前記着色層は、無機材料からなる保護層で覆われ、前記保護層は、前記第 2 の電極と接していることを特徴とする発光装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一において、
前記遮光性を有するスペーサは、黒色の樹脂であることを特徴とする発光装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一において、
前記遮光性を有するスペーサの側面は、第 1 の基板平面に対する角度が、90° または 90° よりも大きく、
前記側面に形成された領域における前記有機化合物を含む層の膜厚は、前記第 1 の電極と重なる領域における前記有機化合物を含む層の膜厚よりも薄いことを特徴とする発光装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれか一において、
前記遮光性を有するスペーサの上面形状は、線状、または網の目状であることを特徴とする発光装置。